

杉並あんしんプロジェクト主催学習会 第4弾

知っておきたい 低線量被ばくの話

～放射能と向き合う日本でいま大切なこと～

9月23日(日)

9:45～12:00 (開場 9:15)

【会場】 セッション杉並 第八九十集会室

丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩5分または新高円寺駅下車徒歩7分

【参加費】 大人 1,000円 子供 無料

(収益が発生すれば、署名用紙のコピー代などに充てさせていただきます)

【定員】 100名

※杉並あんしんプロジェクトスタッフによる託児あり：3歳以上、一人につき500円

■講師：上田 昌文（うえだ あきふみ）さん

「NPO市民科学研究室」代表理事 <http://www.shiminkagaku.org/>

科学技術社会論学会理事、東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員、
恵泉女学園大学非常勤講師(環境政策論)等を歴任。

著書に『子どもから考える原子力と原発 きほんのき』共著に「原爆調査の歴史を問い直す」など。
チェルノブイリ事故後に「放射能110番」という電話相談を開設して、多くの相談を受けた。
福島県伊達市等の有志の方々と協力して、PTAや市議会に働きかけ、市の全児童生徒が
バッチ式累積線量計を身につけることを実現した。

■内容：『低線量被ばく』について。

「チェルノブイリ事故後の教訓を活かすには？」「関東で生活する場合に注意しなければならないことは？」などの素朴な疑問を上田さんの収集した多くのデータと研究をもとに科学的な見地から考察します。

■お申し込み：下記のURLにアクセスし、専用フォームからお申し込みください。

<http://bit.ly/P1fUWL>

■お問い合わせ：杉並あんしんプロジェクト

<http://safe-suginami.jimdo.com/>

